



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 嗣夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員

(氏名) 豊田 正雄

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	41,648	△0.0	1,163	△44.6	930	△56.3	172	△84.4
26年3月期第1四半期	41,651	11.9	2,097	10.2	2,130	8.6	1,104	10.4

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △123百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 3,605百万円 (219.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	11.21	—
26年3月期第1四半期	89.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	105,068	38,703	24.0
26年3月期	111,062	39,842	23.3

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 25,185百万円 26年3月期 25,874百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	81,000	△2.4	2,000	△37.6	1,900	△41.6	500	△67.4	32.56
通期	167,000	△3.2	6,100	△9.3	5,850	△17.3	2,550	△23.2	166.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	15,390,000 株	26年3月期	15,390,000 株
27年3月期1Q	32,847 株	26年3月期	32,847 株
27年3月期1Q	15,357,153 株	26年3月期1Q	12,357,222 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、国内では為替が安定的に推移し、株価上昇等に伴う企業収益の改善と共に設備投資には回復の兆しが見られ、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動減についても賞与増等により個人消費への影響は限定的であり、全体としては緩やかな景気回復となりました。一方、海外においては、アジア地域の政情不安、中国経済の成長鈍化等新興国における不安定要素はあるものの、北米は総じて堅調に推移しました。

このような状況において当社グループは、平成26年4月より開始した第12次中期計画において「圧倒的競争力を持つシャーシシステムメーカーになる」ことを全社方針として掲げ、真のグローバル化、シャーシシステム体質への変革、環境対応技術の強化を進めております。生産拠点としては、今後の成長が見込まれる新興国市場での事業拡大を進めると共に、各地域のニーズにあった開発を進めるべく日本、北米、アジア各地域の研究開発拠点と連携し、ゼネラルモーターズへの本格参入に対応し、ミシガン州トロイ市に開発事務所を開設して、欧米自動車メーカーと共同でシステム開発を行える体制を推進しております。

このような中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、北米自動車販売は引き続き堅調に推移したものの、タイ政情不安の影響、メキシコ及びインドネシア生産工場の立ち上げ費用等により売上高41,648百万円（前年同期比0.0%減）、営業利益1,163百万円（前年同期比44.6%減）、経常利益930百万円（前年同期比56.3%減）、四半期純利益172百万円（前年同期比84.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(日本)

主要得意先の小型ハイブリッド車等の新型車種拡大により、売上高は6,616百万円（前期比3.3%増）と増加したものの、国内販売車種構成の変化、海外子会社での現地生産化が一層進み、営業利益は63百万円（前年同期比85.2%減）となりました。

(北米)

北米市場は堅調な新車販売が継続したものの、販売車種構成の変化等により、売上高は25,995百万円（前年同期比2.4%減）と減少し、メキシコ生産工場の立ち上げ費用の発生、開発機能の現地強化に伴う費用負担の増加等もあり、営業利益は1,017百万円（前年同期比14.5%減）となりました。

(アジア)

中国市場の日本車販売低迷からの回復等により、売上高は9,036百万円（前年同期比5.1%増）と増加したものの、タイ政情不安による生産減、インドネシア生産工場立ち上げ費用の発生、開発機能の現地強化に伴う費用負担の増加等により、営業損失は90百万円（前期は営業利益301百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ5,994百万円減少し、105,068百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、長期借入金の減少等により、前連結会計年度末に比べ4,855百万円減少し、66,365百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、為替換算調整勘定、少数株主持分の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,139百万円減少し、38,703百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成26年5月7日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益（損失）に該当見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が288百万円増加し、利益剰余金が306百万円減少しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,823	4,970
受取手形及び売掛金	24,016	21,056
商品及び製品	3,581	3,389
仕掛品	3,485	3,572
原材料及び貯蔵品	6,809	6,899
その他	3,688	3,531
流動資産合計	49,404	43,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,951	17,754
機械装置及び運搬具(純額)	21,552	21,700
その他(純額)	15,640	15,973
有形固定資産合計	55,144	55,428
無形固定資産	858	831
投資その他の資産		
投資有価証券	4,204	4,175
その他	1,510	1,274
貸倒引当金	△61	△61
投資その他の資産合計	5,654	5,388
固定資産合計	61,657	61,648
資産合計	111,062	105,068
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,170	14,424
短期借入金	12,778	13,194
1年内返済予定の長期借入金	10,146	9,411
未払法人税等	433	270
役員賞与引当金	89	28
その他	7,214	6,754
流動負債合計	46,833	44,083
固定負債		
長期借入金	21,212	19,151
役員退職慰労引当金	204	199
退職給付に係る負債	249	327
負ののれん	83	82
その他	2,637	2,521
固定負債合計	24,387	22,281
負債合計	71,220	66,365

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,790	4,790
資本剰余金	5,228	5,228
利益剰余金	13,958	13,669
自己株式	△18	△18
株主資本合計	23,958	23,669
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	619	608
為替換算調整勘定	1,012	576
退職給付に係る調整累計額	284	329
その他の包括利益累計額合計	1,915	1,515
少数株主持分	13,967	13,517
純資産合計	39,842	38,703
負債純資産合計	111,062	105,068

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	41,651	41,648
売上原価	36,343	36,993
売上総利益	5,308	4,654
販売費及び一般管理費	3,210	3,491
営業利益	2,097	1,163
営業外収益		
受取利息	9	8
受取配当金	11	26
持分法による投資利益	83	50
為替差益	60	-
その他	38	23
営業外収益合計	202	108
営業外費用		
支払利息	167	165
為替差損	-	173
その他	2	3
営業外費用合計	170	341
経常利益	2,130	930
特別利益		
固定資産売却益	7	3
特別利益合計	7	3
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	10	6
特別損失合計	10	6
税金等調整前四半期純利益	2,126	927
法人税、住民税及び事業税	576	594
法人税等調整額	12	△45
法人税等合計	589	549
少数株主損益調整前四半期純利益	1,537	378
少数株主利益	432	206
四半期純利益	1,104	172
少数株主利益	432	206
少数株主損益調整前四半期純利益	1,537	378

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25	△13
為替換算調整勘定	1,931	△504
退職給付に係る調整額	—	46
持分法適用会社に対する持分相当額	112	△30
その他の包括利益合計	2,068	△502
四半期包括利益	3,605	△123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,628	△228
少数株主に係る四半期包括利益	977	104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	6,406	26,645	8,599	41,651
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,871	280	314	4,466
計	10,278	26,926	8,913	46,117
セグメント利益	430	1,190	301	1,922

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,922
セグメント間取引消去	175
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	2,097

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	6,616	25,995	9,036	41,648
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,986	351	479	3,817
計	9,603	26,347	9,515	45,466
セグメント利益	63	1,017	△90	991

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	991
セグメント間取引消去	171
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	1,163

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。